



あかまつ

豊岡小学校

校長室だより NO.19

R2. 7. 2

租税教室

6月24日（水）4時間目、6年生の教室で租税教室が行われました。租税教室とは、「日本の将来を担う子どもたちに、税の仕組みや税が社会に果たす役割について、正しい認識をもってもらうこと」などを目的に、税理士さんが先生役を務めて行う授業です。

税金クイズなどを通して、勉強して覚えていることを確認したり、今まで知らなかったことを学んだりすることができた時間となりました。また、1億円（見本）の重さ（10kg）を体験し、新たな目標(?)ができたようでもありました。自分の将来の夢をかなえ、税金をたくさん納められる人になれるとうれしいですね。



【租税教室の様子】 【1億円を前にニコリ】

中仙地区小・中学校長会

6月25日（木）、豊川小学校を会場に、中仙地区小・中学校長会が行われました。

豊川小学校の全学年の授業を見せていただいた後に、中仙支所長さんと中仙公民館長さんから情報提供等をしていただき、その後、校長間で意見交換等を行いました。その場で決まったことをお知らせします。

○N1-Friends（中仙地区4小学校の6年生がサンビレッジに集まり、中仙中学校入学前に交流を深め合う会）

7月20日（月）実施予定

→ **延期**（前期の終わり頃）

○著名人に生き方を学ぶ集会（昨年度は、水泳のメダリスト 立石 諒さん）→ **中止**

大仙市から示されている現在の「大仙市の『段階的緩和』の目安」（大仙市HP）によると、サンビレッジやドンパル等の屋内施設は、「収容率の50%または屋内上限100人以下」となっており、今後どの程度、緩和されていくのかが予測できないため、このような判断となりました。

上級生としての6年生

下の写真は6月22日（月）、1・2年生が「モリボの里」「ラベンダー園」へフィールドワークに出かけ、4年生が体育館で「菜の花タイム」（バリアフリー体験授業）の準備をしている時のものです。岡小タイム（2時間目と3時間目の長休み）に自由に遊べる学年は3・5・6年生だけでした。

6年生は、下学年と仲良く遊んでくれるため、下学年の子どもたちに、とても好かれています。この日も、3年生と一緒に外の遊具で仲良く遊んでいました。とても、ほほえましい光景でした。



※この写真でブランコに乗っているのは6年生ですが、その前まで3年生が乗って6年生が背中を押してくれていました。念のため、説明を加えておきます。

6年生には、お兄さんお姉さんとしての役割、学校の最高学年としての役割、各班のリーダーとしての役割等、いろいろな役割があります。その中で、一番大変な役割は「後輩の指導」ではないかと思っています。「注意しても、言うことを聞いてくれませんか。」…歴代の6年生から何度も聞いた言葉です。言うことを聞いてくれないからといって「あきらめる」「指導しない」では、役割を果たしていません。先生たちも同じです。粘り強く、

何度も何度も同じ事を言って聞かせたり、やってみせたり、別の言い方で説明してみたり、相手の心に訴えたり…。去年の冬休み前の集会で話した「下学年のあこがれの人になる」のも一つの方法です。大人になってからも求められる力ですので、いろいろと悩みながら、自分で体験してみてください。そして、後輩を指導できる先輩になってほしいと願っています。豊岡小学校、最後の6年生のみなさん、期待しています！

スクールバス運行計画案

6月24日（水）18：30から、小・中学校の統合に向けた、スクールバス運行計画案の説明会が本校の体育館で行われました。

この日は34名の保護者の皆さんが参加し、運行計画の説明を聞いたり質問をしたり、意見を述べたりしました。

全員がバスに乗れるようにしてほしいのが皆の願いですが、他の学校のスクールバスの運行状況や費用の面等を考えながらの、市教育委員会の返答だったように思います。「意見を持ち帰って検討します」と言ってくれましたので、次回は、改善された提案を期待したいところです。

2回目の説明は、7月9日（木）18：30から、豊成中学校体育館で行われます。後ほど、正式なお知らせが配られるようです。



【スクールバス運行計画案の説明会】

大縄チャレンジ

岡トレの時間に「縦割り班対抗大縄チャレンジ」の練習を行っています。

1～8班の縦割り班ごとに、チーム内で2グループに分かれ、密を避けるために一度に跳ぶ人数を4人にして、2グループの合計回数を競います。大縄跳び大会は、夏休み前に行う予定です。

自分一人で跳ぶ縄跳びと違って、チーム内で作戦を練りながら、1回でも多く跳べるように、皆で真剣に練習をしています。今まで、縦割り班活動ではあまり見られなかった緊張した表情で、しかも時折、笑顔で楽しみながら、真剣に取り組んでいます。なかなかうまく跳べない子もいますが、失敗しても「もう1回がんばろう！」「次は大丈夫！」「さっきよりいいぞ！」と声をかけたり、縄

が足に引っかかって転んでしまった子には「大丈夫？」「痛くない？」等の声をかけたりしながら、全員でがんばっています。

結果も大事ですが、みんなで協力して、仲良くがんばることのほうが大切です。少しでも記録を伸ばせるように、みんなで協力して、努力を積み重ねていってほしいと願っています。がんばれ！



【大縄跳び 楽しそうな表情が光ります！】

全校集会

2日（木）岡小タイム、4年生が主役の全校集会が行われました。

4年生は「バリアフリー」について、調べてわかったことや、体験授業を通して学んだことを、クイズ形式で発表してくれました。「ヘルプマーク」「介助犬」「車いす」「視覚障害者用信号機」「白杖の使い方」に関するクイズで、全校の子どもたちにバリアフリーについて、教えてくれました。

その後、4年担任の縁先生のお話を聞きました。縁先生は歌「世界中の子どもたちが」に合わせた手話を全校の子どもたちに教えてくれました。

4年生の皆さんのおかげで、とても充実した時間を過ごすことができました。ありがとうございました。



【←↑4年生
発表の様子】

おめでとう！

【集会で表彰→
認定証
「グローバルジュニア」
年 さん



【縁先生の歌に合わせて 全校で手話体験】